

業務の「大変さ」を「やりがい」に変える

カイゼン実行でムダを減らす！ セル看護提供方式®

近年注目されている新しい看護提供方式である、「セル看護提供方式®」。

その考え方や特徴を紹介し、魅力を探ります。

導入にあたって気になるポイントへのアドバイスもお伝えします。

執筆



倉智恵美子 くらち・えみこ
飯塚病院 看護管理師長(副看護部長)

1989年看護師免許取得。2007年飯塚病院看護主任、2010年看護師長、2015年看護管理師長、2016年看護部長室勤務(人事担当)。2017年認定看護管理者認定。



加治屋晶子 かじや・しょうこ
飯塚病院 内科系・差額病棟看護師長

1999年麻生医療福祉専門学校卒業後、飯塚病院に就職。外科病棟、外来勤務を経て、2025年4月より内科病棟で勤務。



田中百合子 たなか・ゆりこ
飯塚病院 脳外科・脳神経内科病棟
看護師長

2004年飯塚病院就職。2019年外来勤務配属、主任。2024年より現職。



福村陽子 ふくむら・ようこ
飯塚病院 外来看護師長

1998年看護師免許取得、同年飯塚病院就職。2016年同病院看護主任、2024年より現職。

CONTENTS

PART 1 セル看護提供方式®はこれまでの看護提供方式と何が違う？・・・p.106

PART 2 セル看護提供方式®にかかわるお悩みへのアドバイス・・・p.112

本記事を読む前に…

セル看護提供方式[®]とは

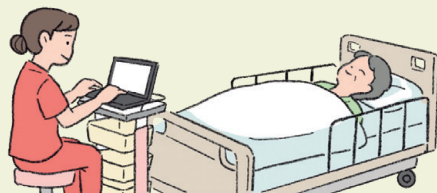
●「セル」の定義

動線を最適化した、個々の看護師の担当領域

●ねらい

患者や看護師にとって利益にならない「ムダ」を省いて、ケアの受け手の価値を最大化する

●概念



ナースの「動線」に着目し、改善手法を用いて動線のムダを省き、「患者のそばで仕事ができる＝患者に関心を寄せる」を実現する（詳細はp.112）



受け持ち患者数を減らすために、担当看護師の受け持ち患者数は均等割りにする（詳細はp.114）

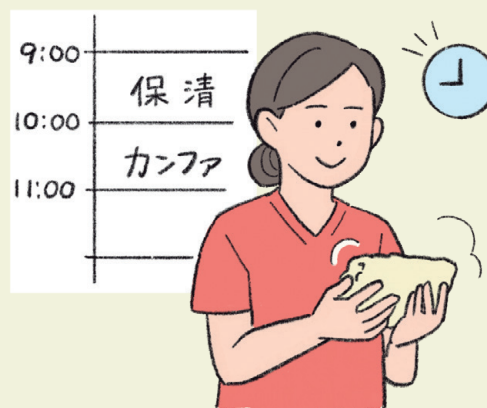


●看護が必要な場面に、看護師がいない（休憩等）ことがないようにする

ケアの必要度の高い場面に看護師を配置する（詳細はp.114）

●特徴

「看護師对患者」の仕事のやり方に「時間軸」を入れる（詳細はp.108）



●必須要件・推奨要件

必須要件

【セル配置】

- ①看護師は、セル内で業務（患者対応、記録、指示受け、情報収集など）を行う
- ②師長を除くすべての看護師が、患者を原則均等割り振りする
- ③各病室を複数の看護師が担当する（個室以外）

【セル運用】

- ①看護業務に必要なタイムスケジュールとマニュアルが整備されている

推奨要件

- ①重症患者を1か所に集めない
- ②看護師の必要とする物品が病室の周囲に配置されている